

平和行進活動交流ニュース

発行：原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会事務局団体・日本原水協
電話：03-5842-6035 FAX：03-5842-6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2019年
5月10日
発行

核兵器全面禁止・廃絶の声を広島・長崎・世界へ届けよう

北海道→東京コース通し行進者の矢部常次さん（日本海）と丸宗市さん（太平洋）の日記を紹介します。

矢部常次 北海道→東京（日本海）コース通し行進者

5月6日（月）《1日目》

朝9時30分に8人で礼文島を平和大行進。参加者は少なかったですが、家の中から手を振る方や車の中からあいさつする人など昨年より多いと地元の方が感動の発言。本当ラッキー！

フェリーで稚内に渡り、集会と平和大行進。宣伝カーのスピーカーから音が出ないハプニングもありましたが、参加者皆の肉声でピースコール！参加者45人（10団体）に加えて行進途中からの参加者もあり、自声でアピール。行進を終え、参加者から「こんなアピールも良かった」の声。



「東京まで行進します」のアピールに、少し「変な顔」をして、子どもも大人も手を振ってくれるのに感動。お父さんと一緒に歩いている小学1年生に「来年は、先頭で横断幕を持ってね」と話すと、照れながらお父さんの後ろに隠れました。

5月7日（火）《2日目》

通し行進者の役目である各市町村の首長への表敬訪問。事前に平和行進実行委員会が努力してアポを取って頂いているので約束の時間に間に合うように車で移動。

昨日行進した稚内市役所では、市長が公務で外出のため総務部長の山崎氏が対応して頂き懇談、それから教育長の表氏との面会、歓迎して下さり話もはずみました。

豊富町では、先の統一地方選挙で初当選された河田誠一町長。初登庁で初仕事が国民平和行進の皆さんとの懇談と歓迎、私達からは当選のお祝い発言。



中川町では、豊富町と同じく初当選された石垣寿聡町長が、やはり初登庁初仕事が私達との懇談とお話しされ、「ヒバクシャ国際署名」に賛同しますとすぐにサインして頂き感激したと同時に、これまでの北海道での運動の歴史を感じました。

音威子府村（おといねっぶむら）では、村長、副村長は公務で外出のため総務部長の中河内氏が対応していただきました。

5月8日（水）《3日目》

釧路管内を午前中に回り、午後からは帯広管内の自治体を訪問しました。どこの自治体の首長も「ヒバクシャ国際署名」に積極的に応えていただき、ペナントや募金に協力していただきました。明日も帯広管内を回り、行進の予定です。朝は4度ぐらいで、さすがに北海道は寒いです。

5月9日（木）《4日目》

幕別町、芽室町、帯広市を訪問しました。いずれの自治体も核兵器禁止条約への調印（署名）・批准・参加を日本政府に求める意見書を採択しています。幕別町では途中でさみだれ的な行進もしながら各団体も回りました。「ヒバクシャ国際署名」にも積極的に応じてくれました。

各自治体の要請には十数人が参加し、意気込みを感じました。夕方は歓迎集会をして約60人で行進しました。

